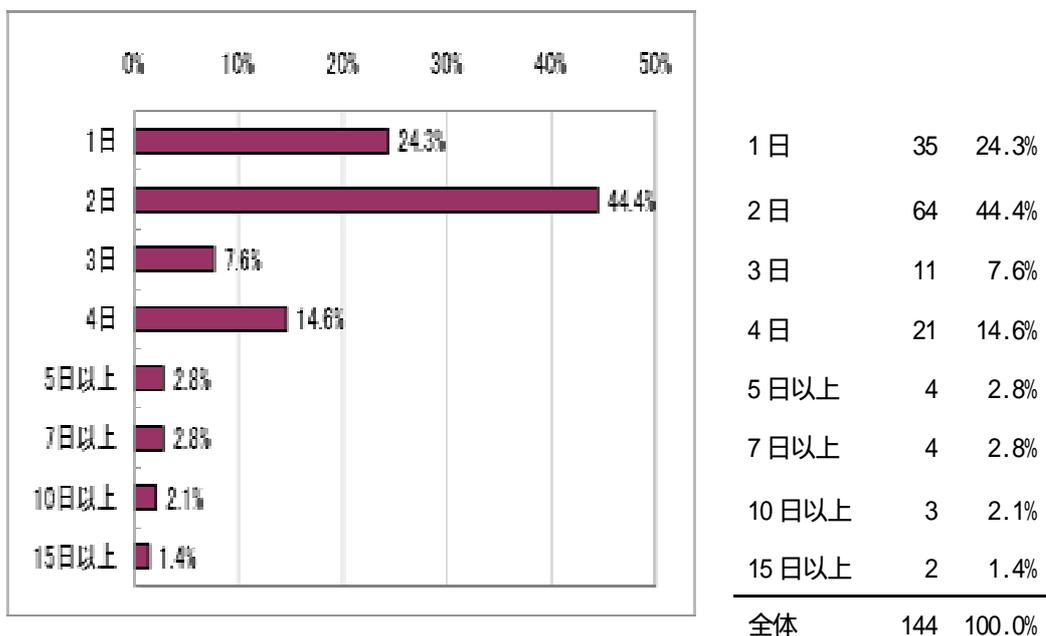


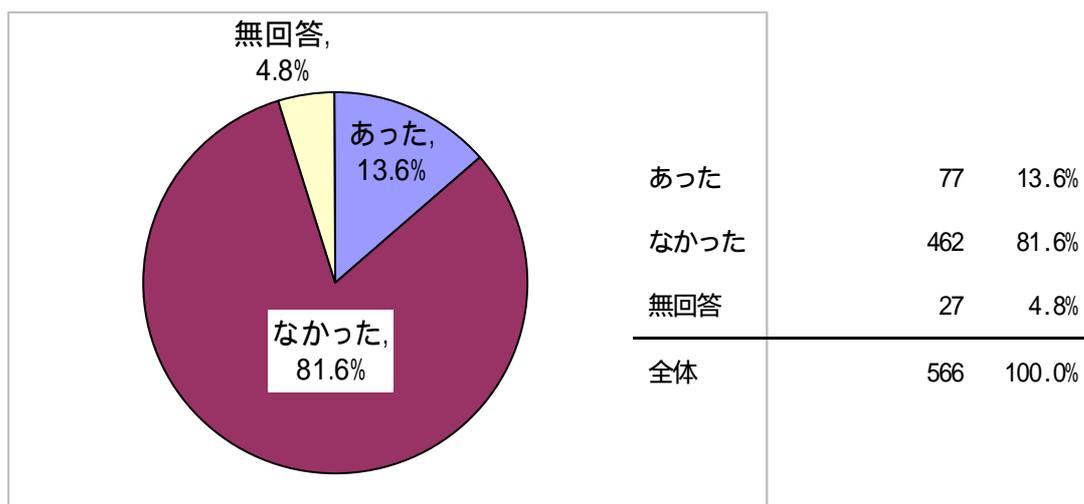
問14 一時保育をできれば利用したい、利用を増やしたい日数は1ヶ月何日ですか。

今後の一時保育の利用について、利用したい、あるいは利用を増やしたい日数は、「2日」が最も高く44.46%、次いで「1日」が24.3%となった。



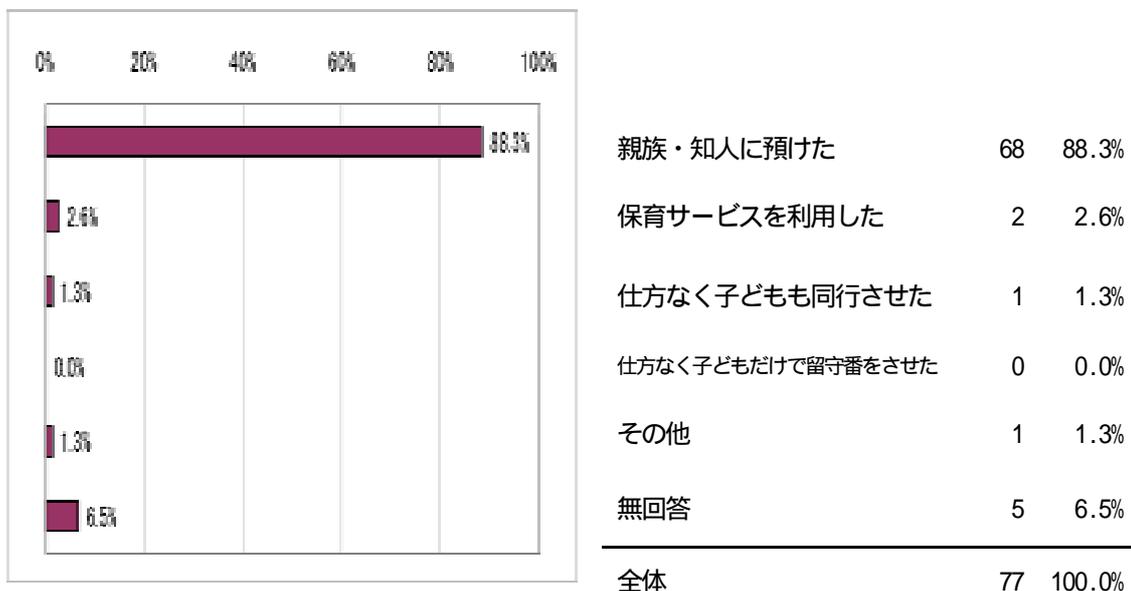
問15 1年間に私用等で家族以外の誰かに泊りがけで子どもを預けたことがありますか。

この1年間に私用等で、家族以外の誰かに泊りがけで子どもを預けたことがあるのは、全体の13.6%だった。



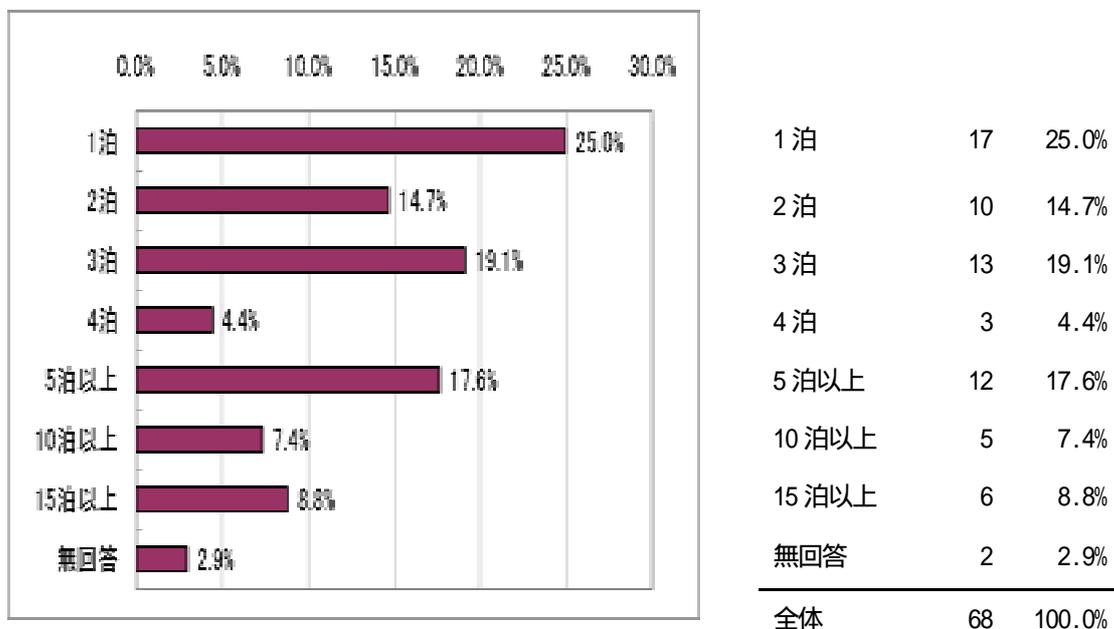
問 15-1 泊りがけで預けた場合、その対処方法は何ですか。(複数回答)

泊りがけで預ける対処方法は、「(同居者を含む)親族・知人に預けた」が最も高く 88.3%となり、その他の対処方法は少数だった。



・(同居者を含む)親族・知人に預けたのは何泊ですか

同居者を含む親族・知人に預けた泊数は、「1泊」が最も高く 25.0%であった。



・保育サービスを利用したのは何泊ですか。

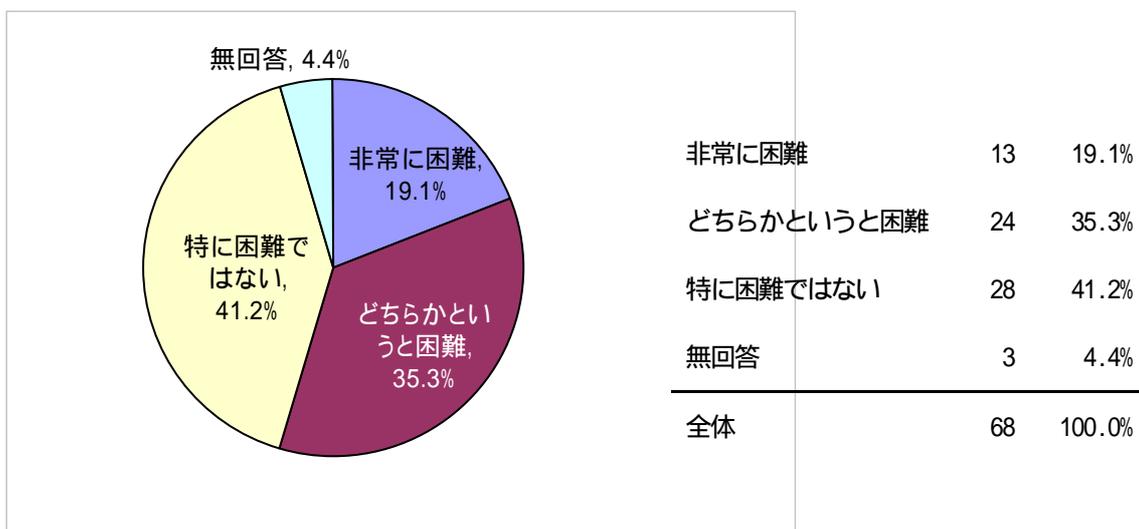
保育サービスを利用したと回答した者は2名であり、1泊が1名、4泊が1名であった。

・子どもも同行させたのは何泊ですか。

子どもも同行させたと回答した者は1名であり、2泊であった。

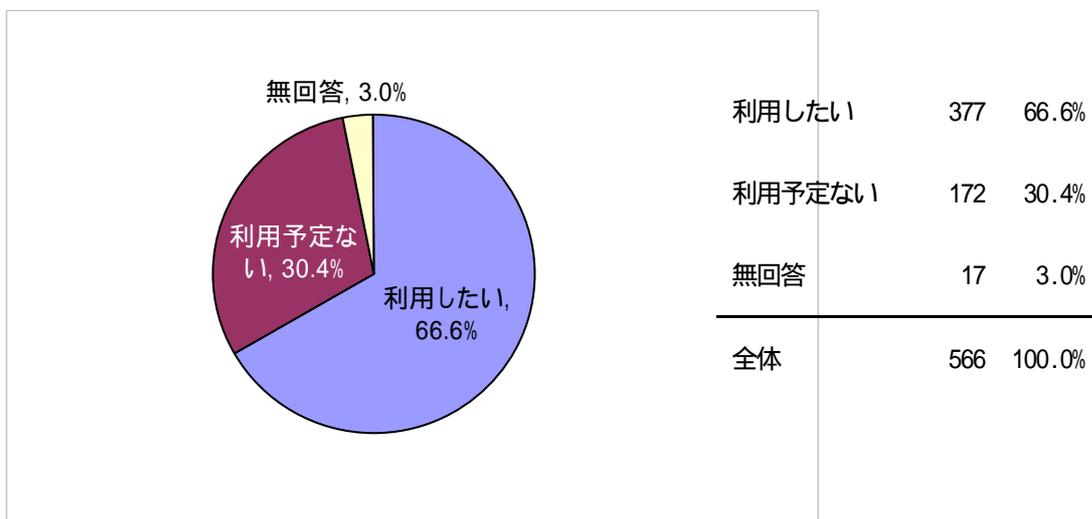
問 15-2 泊りがけで預ける困難度はどの程度でしたか。

泊りがけで預ける困難度は、「(同居者を含む)親族・知人に預けた」では「特に困難ではない」が最も高く41.2%、「どちらかという困難」35.3%となった。



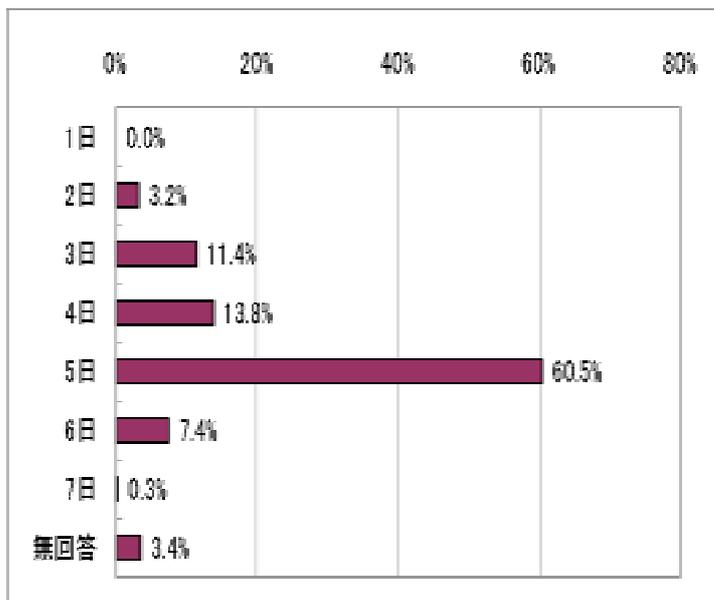
問 16 学童クラブを利用したいと思いますか。

小学校入学以降、学童クラブの利用は、「利用したい」が66.6%、「利用予定はない」は30.4%となり、約7割が希望している。



・利用したいのは1週間あたり何日ですか。

利用希望がある者の利用したい日数は、1週間あたり「5日」が最も高く60.5%、次いで「4日」が13.8%であった。



1日	0	0.0%
2日	12	3.2%
3日	43	11.4%
4日	52	13.8%
5日	228	60.5%
6日	28	7.4%
7日	1	0.3%
無回答	13	3.4%
全体	377	100.0%

問17 ベビーシッターを利用していますか。

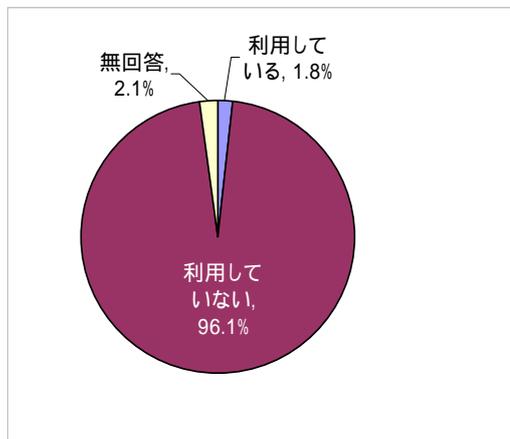
ベビーシッターの利用は、「利用している」が3名(0.5%)で、利用者は少数だった。

問17-1 ベビーシッターを利用する目的は何ですか。

3名のベビーシッターの利用目的は「子どもの病気・ケガ等の緊急時に利用している」が1名、「保育施設等の利用で足りない時間を補う目的で利用している」が1名、「その他の目的で利用している」が1名だった。

問18 ほっとサービスを利用していますか。

ほっとサービスの利用は、「利用している」が1.8%、「利用していない」が96.1%となり、利用者は少数だった。



利用している	10	1.8%
利用していない	544	96.1%
無回答	12	2.1%
全体	566	100.0%

問 18-1 どのような目的で利用していますか。(複数回答)

ほっとサービスの利用目的は「親の冠婚葬祭や買い物等の外出の際に利用している」が1名、「保育施設等の送り迎えに利用している」が1名であり、残り8名は無回答であった。

問 18-2 月に何日くらい利用していますか。

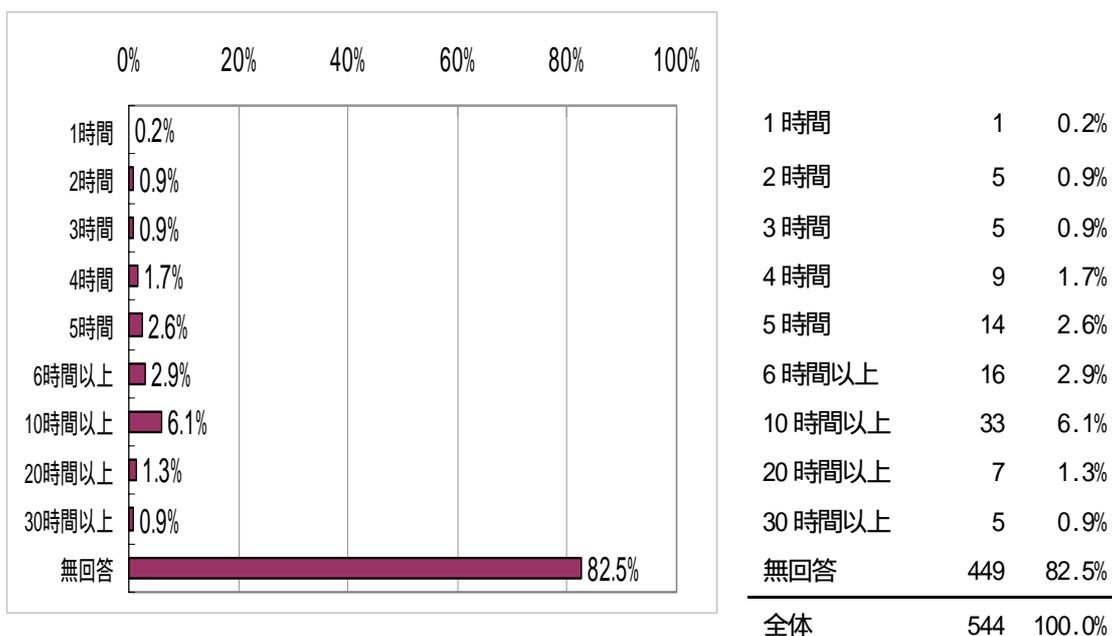
1ヶ月あたりの利用日数は「1日」が最も高く3名、3日、4日がそれぞれ1名、無回答が5名であった。

問 18-3 1回あたり何時間利用していますか。

1回あたりの利用時間は、2時間と3時間がそれぞれ2名、6時間以上が1名、無回答が5名であった。

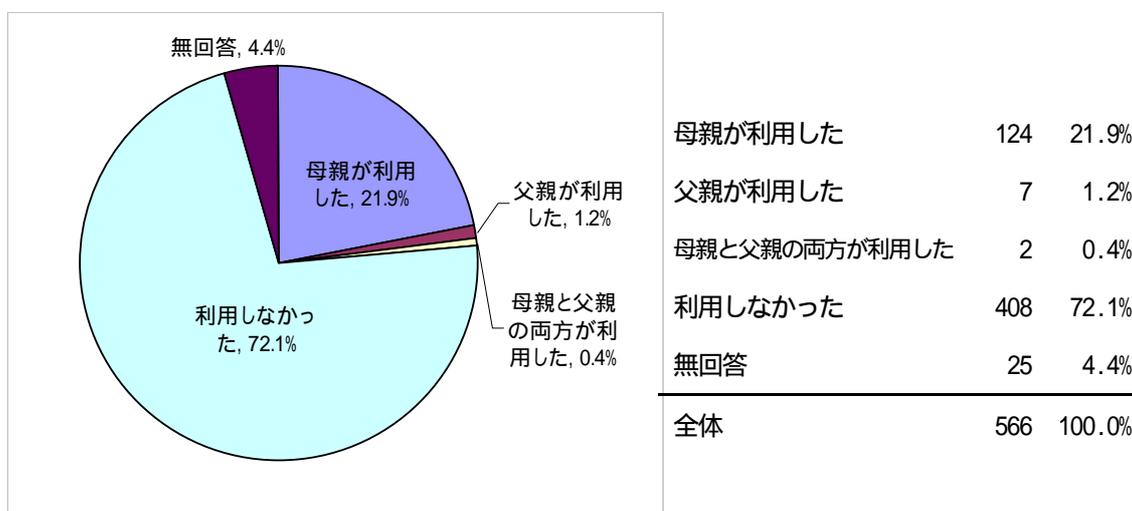
問 18-4 今は利用していないが、できれば利用したいのは何時間ですか。

現在利用していないが、できれば利用したい時間は、無回答が82.5%と多いが、「10時間以上」が最も高く6.1%、次いで「6時間」が2.9%であった。



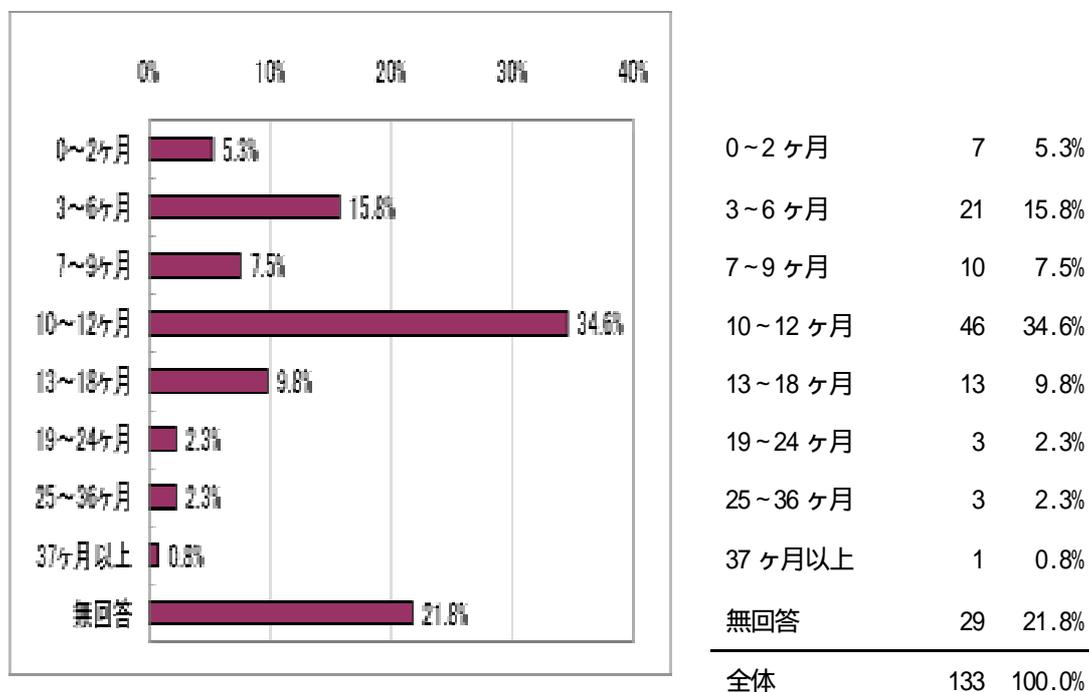
問 19 育児休業制度を利用しましたか。

育児休業制度の利用は、「利用しなかった」が最も高く 72.1%と 7 割を超えた。「母親が利用した」は 21.9%、「父親が利用した」は 1.2%と低かった。「父母の両方が利用した」は 0.4%であった。



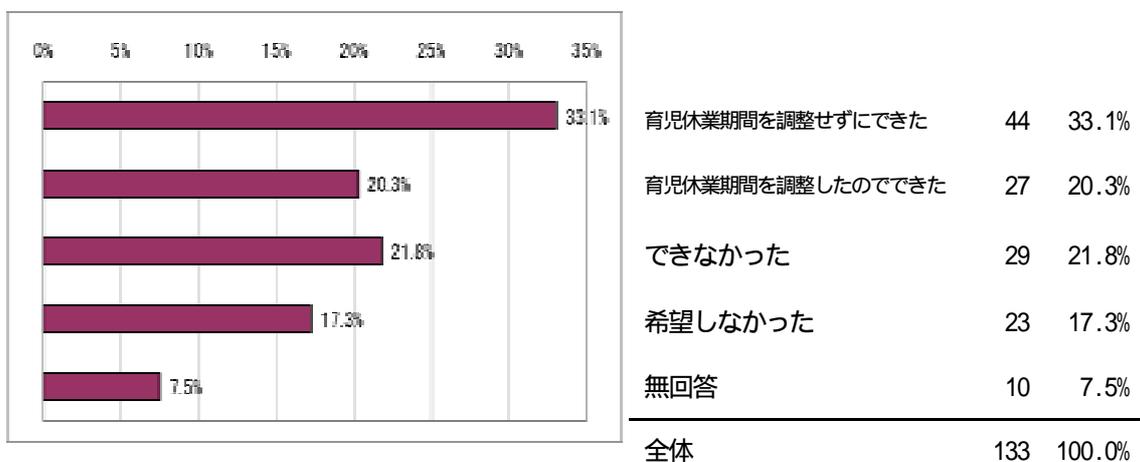
問 19-1 育児休業から復帰したときお子さんの月齢は何ヶ月でしたか。

育児休業から復帰したときの子どもの月例は、「10～12ヶ月」が最も高く 34.6%、次いで「3～6ヶ月」が 15.8%、「13～18ヶ月」が 9.8%であった。



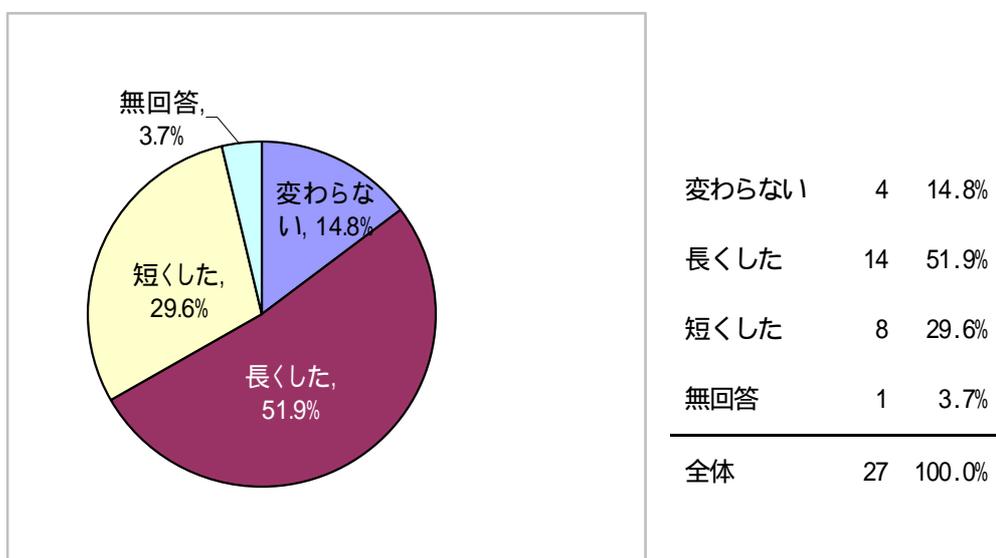
問 19-2 育児休業明けに希望する保育サービスをすぐ利用できましたか。

「育児休業期間を調整せずに利用できた」が33.1%、「育児休業を調整したので利用できた」が20.3%となった。「できなかった」は21.8%だった。



問 19-3 保育サービスが確実に利用できたら、育児休業期間は変更しましたか。

「育児休業期間を調整したので利用できた」と回答した者のうち、育児休業明けに希望した保育サービスが確実に利用できたとしたら、育児休業は実際に取得した期間と変わりましたか。との質問に、「長くした」が51.9%、「短くした」は29.6%、保育サービスの利用は「変わらない」は14.8%となった。



・育児休業期間を長くしたかったのは何ヶ月ですか。

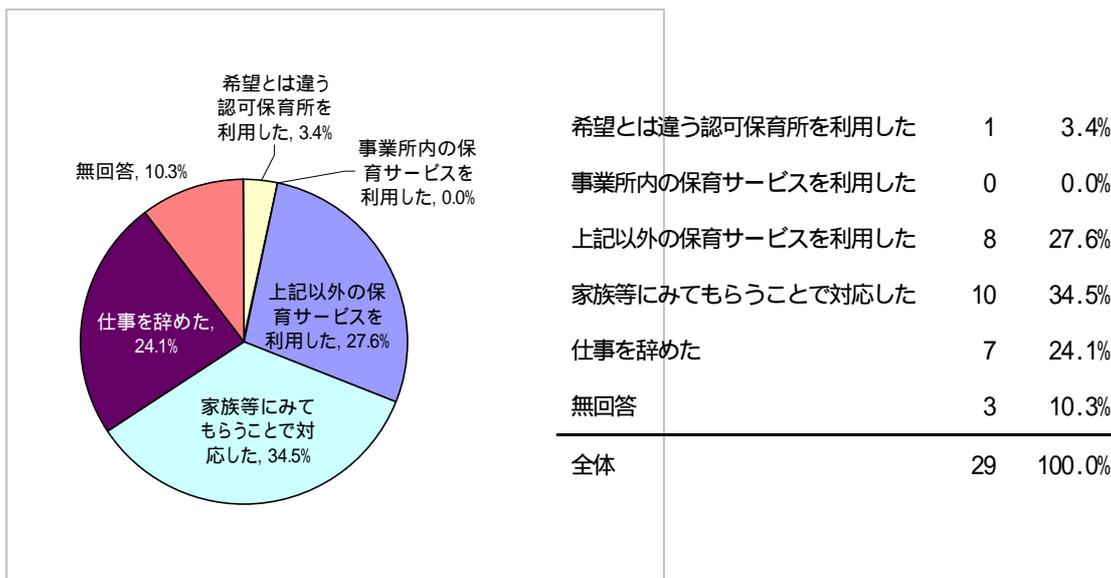
保育サービスを確実に利用できたとした場合の、育児休業期間を長くしたかった月数は「2ヶ月」が最も高く5名、次いで「1ヶ月」が4名、「4ヶ月」が2名であった。(回答数11)

・育児休業期間を短くしたかったのは何ヶ月ですか。

保育サービスを確実に利用できたとした場合の、育児休業期間を短くしたかった月数は「2ヶ月」と「7ヶ月以上」が各2名、「3ヶ月」「4ヶ月」「5ヶ月」がそれぞれ1名であった。(回答数7)

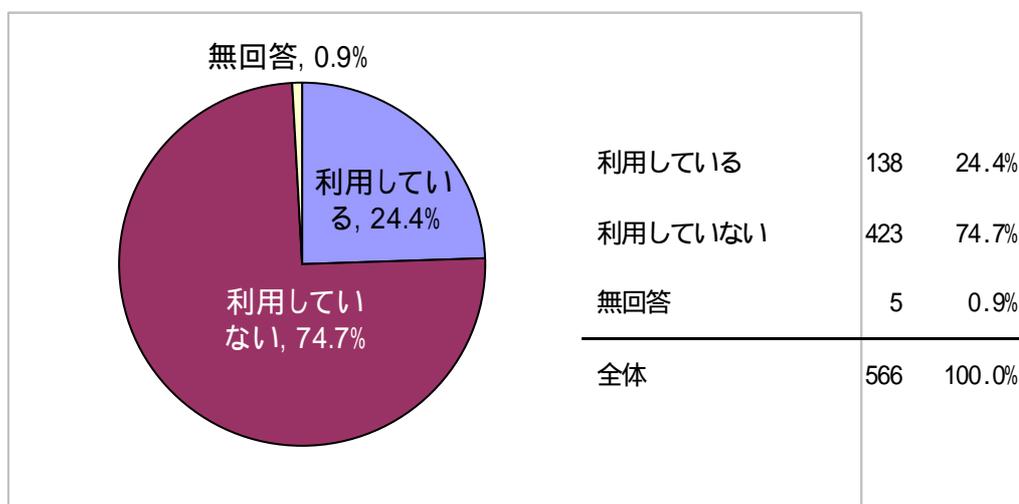
問19-4 保育サービスを利用できなかったとき、どのように対応しましたか。

保育サービスが利用できなかったときの対応は、「家族等にみてもらうことで対応した」が最も高く34.5%、「上記以外の保育サービスを利用した」が27.5%、「仕事を辞めた」が24.1%であった。



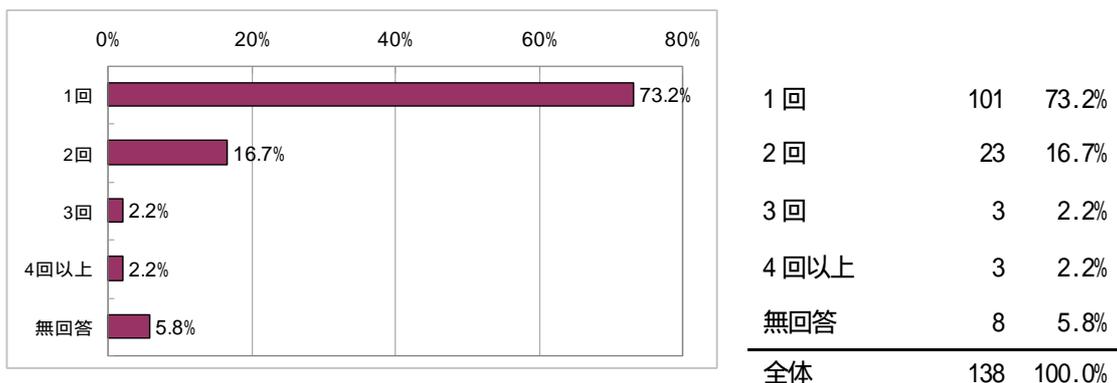
問20 子育て支援拠点事業(子育てひろば、子育てサロン等)を利用していますか。(複数回答)

現在「子育てひろば、子育てサロン等)を利用している」は24.4%、「利用していない」は74.7%となった。



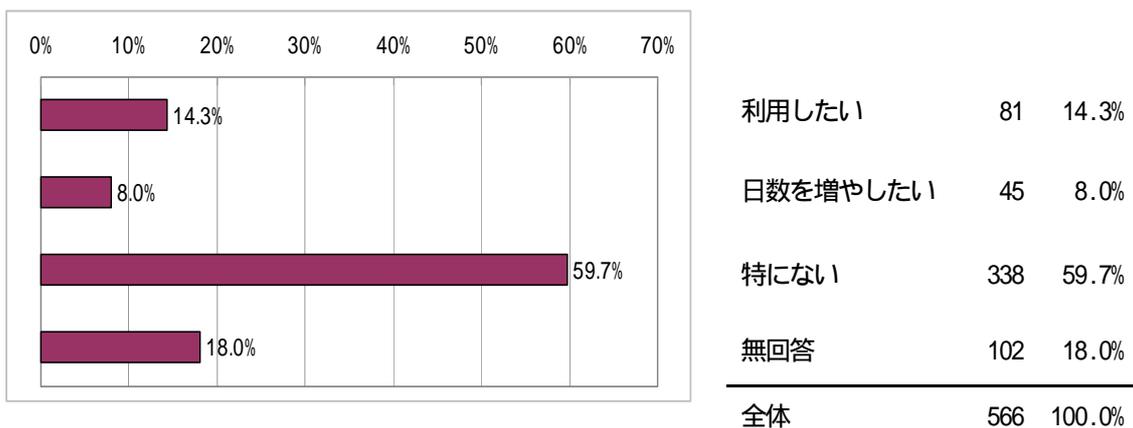
・子育てひろば、子育てサロン等の利用回数は1週あたり何回ですか。

1週あたりの利用回数は、「1回」が最も高く73.2%、次いで「2回」が16.7%であった。



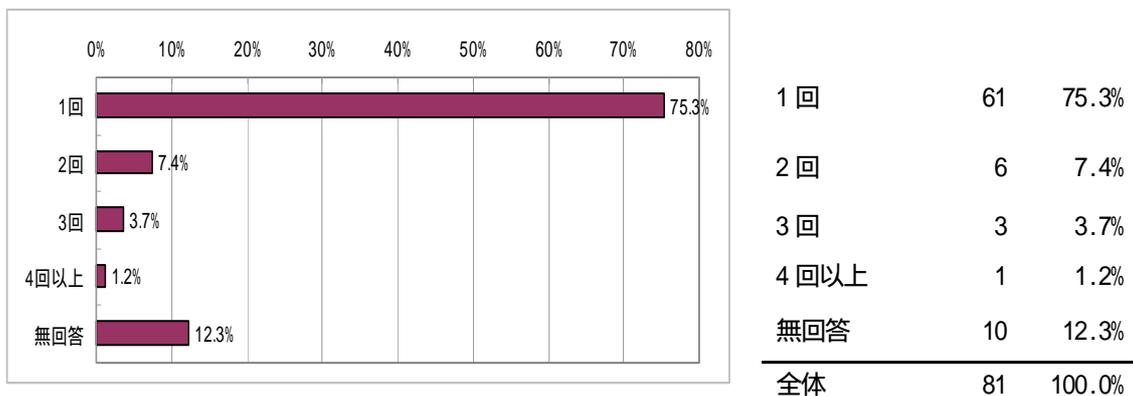
問21 今は利用していないが、利用したい、利用日数を増やしたいのは何ですか。(複数回答)

現在利用していないが利用したいが14.3%、利用に日数を増やしたいのは、8.0%、「特にない」が59.7%となった。



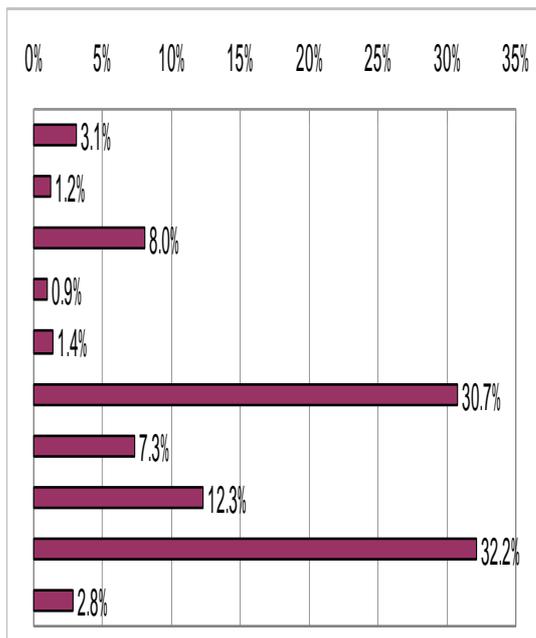
・子育てひろば、子育てサロン等の利用を増やしたい回数は1週あたり何回ですか。

子育てひろば、子育てサロン等の利用を増やしたい回数は、1週あたり「1回」が最も高く75.3%であった。



問21-1 現在利用していない理由は何ですか。

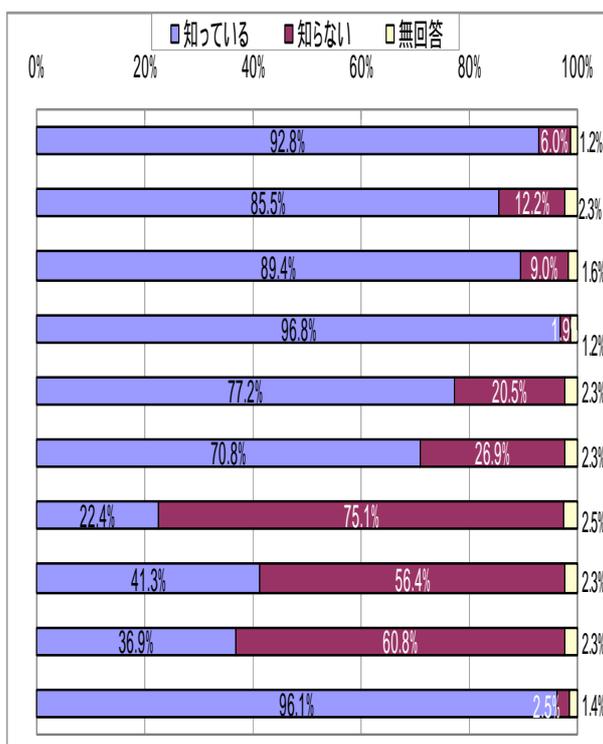
子育てひろば、子育てサロン等の利用していない理由は、「時間がない」が30.7%で最も高く、「特に理由はない」も32.3%あった。



利用したいサービスが地域にない	13	3.1%
地域のサービスの質に不安がある	5	1.2%
地域のサービスの利便性が悪く利用しづらい	34	8.0%
利用料がかかる	4	0.9%
自分がサービスの対象になるのかわからない	6	1.4%
時間がない	130	30.7%
サービスの利用方法(手続き等)がわからない	31	7.3%
その他	52	12.3%
特に理由はない	136	32.2%
無回答	12	2.8%
全体	423	100.0%

問22 子育て支援サービスを知っていますか。

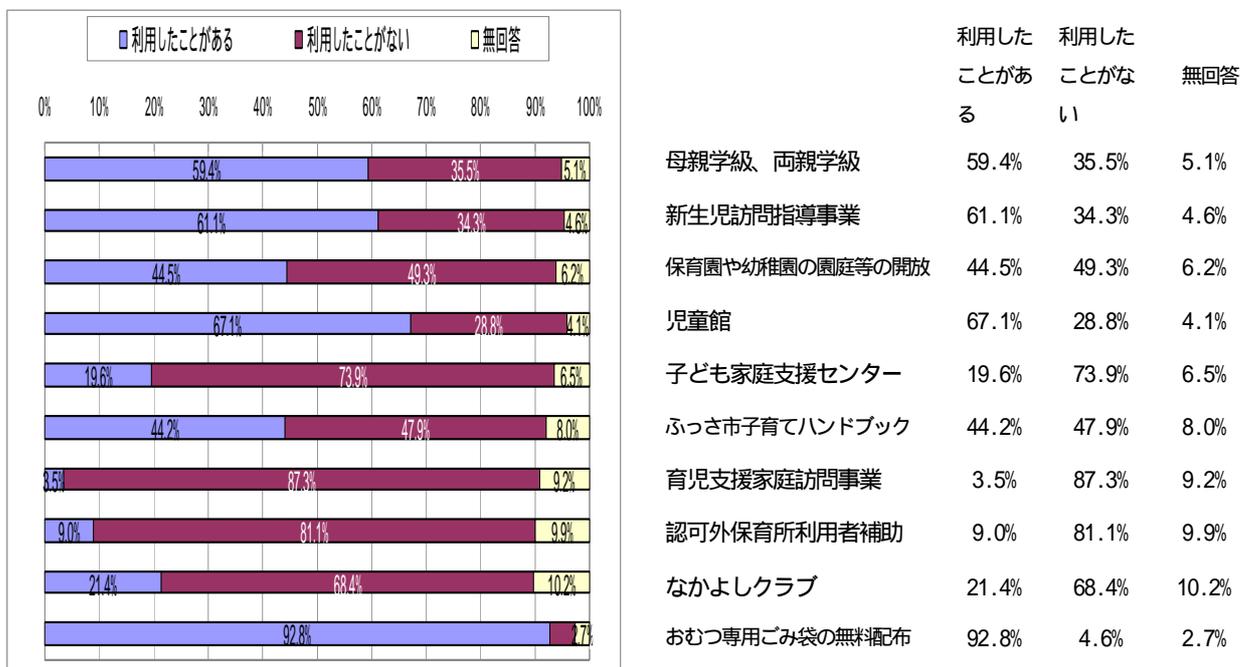
市内の子育て支援サービスの認知度では、「知っている」が最も高いのは「児童館」「おむつ専用ごみ袋の無料配布」で96%を超えている。次いで「母親学級・両親学級」が92.8%、「保育所・幼稚園等の園庭開放」が89.4%となった。



	知って いる	知ら ない	無回答
母親学級、両親学級	92.8%	6.0%	1.2%
新生児訪問指導事業	85.5%	12.2%	2.3%
保育園や幼稚園の園庭等の開放	89.4%	9.0%	1.6%
児童館	96.8%	1.9%	1.2%
子ども家庭支援センター	77.2%	20.5%	2.3%
ふっさ市子育てハンドブック	70.8%	26.9%	2.3%
育児支援家庭訪問事業	22.4%	75.1%	2.5%
認可外保育所利用者補助	41.3%	56.4%	2.3%
なかよしクラブ	36.9%	60.8%	2.3%
おむつ専用ごみ袋の無料配布	96.1%	2.5%	1.4%

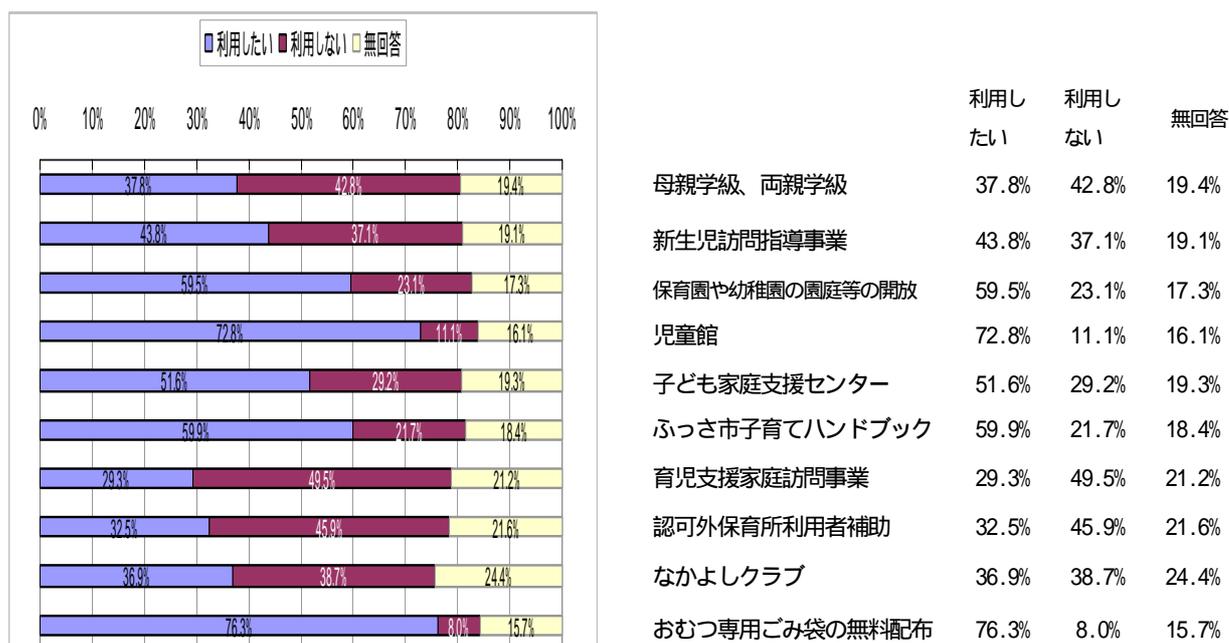
・子育て支援サービスを利用したことがありますか。

子育て支援サービスの利用度では「利用したことがある」が最も高いのは「おむつ専用ごみ袋の無料配布」で92.8%、次いで「児童館」「新生児訪問指導事業」がそれぞれ67.1%、61.1%となった。



・子育て支援サービスを今後利用したいと思いますか。

子育て支援サービスの今後の利用意向が最も高いのは「おむつ専用ごみ袋の無料配布」で76.3%となり、次いで「児童館」が72.8%、「保育園や幼稚園の園庭の開放」「ふっさ市子育てハンドブック」がそれぞれ59.5%、59.9%となった。

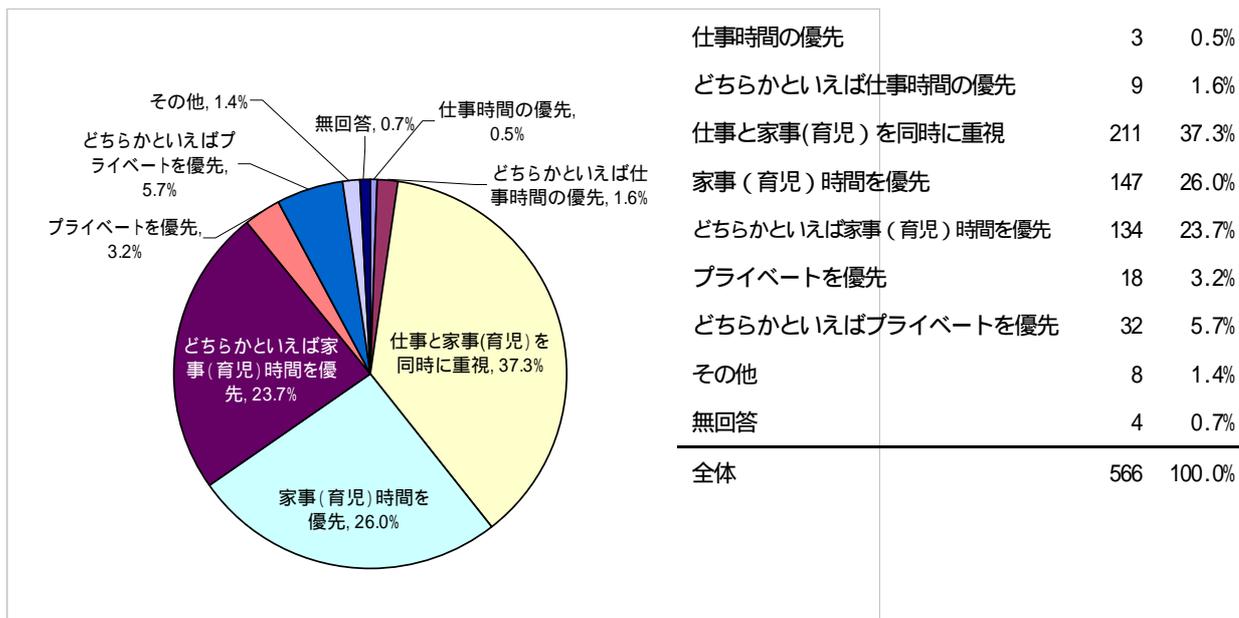


問23 「仕事時間」と「家事(育児)・プライベートの生活時間」の優先度を「希望」と「現実」についてお伺いします。

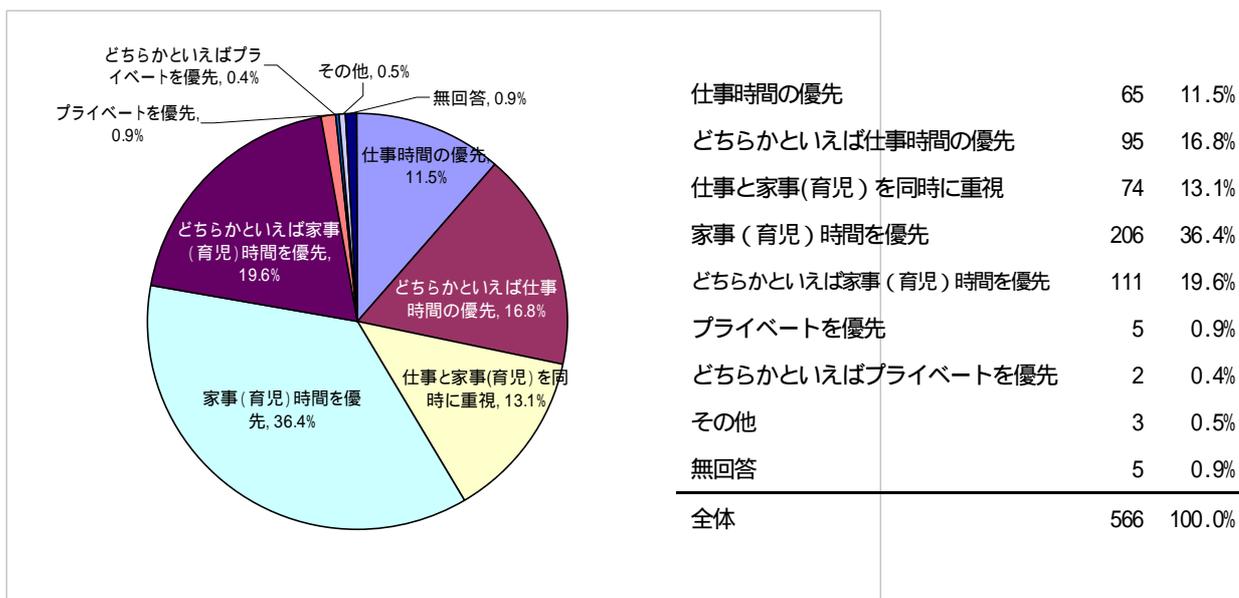
仕事と家事の優先度を「現実」と「希望」に分けると、「希望」では「仕事と家事(育児)を同時に重視」が最も高く37.3%、「現実」では「家事(育児)時間を優先」が36.4%となった。

「プライベートを優先」「どちらかといえばプライベートを優先」を合わせると、「希望」は8.9%であるが「現実」では1.3%であった。

希望

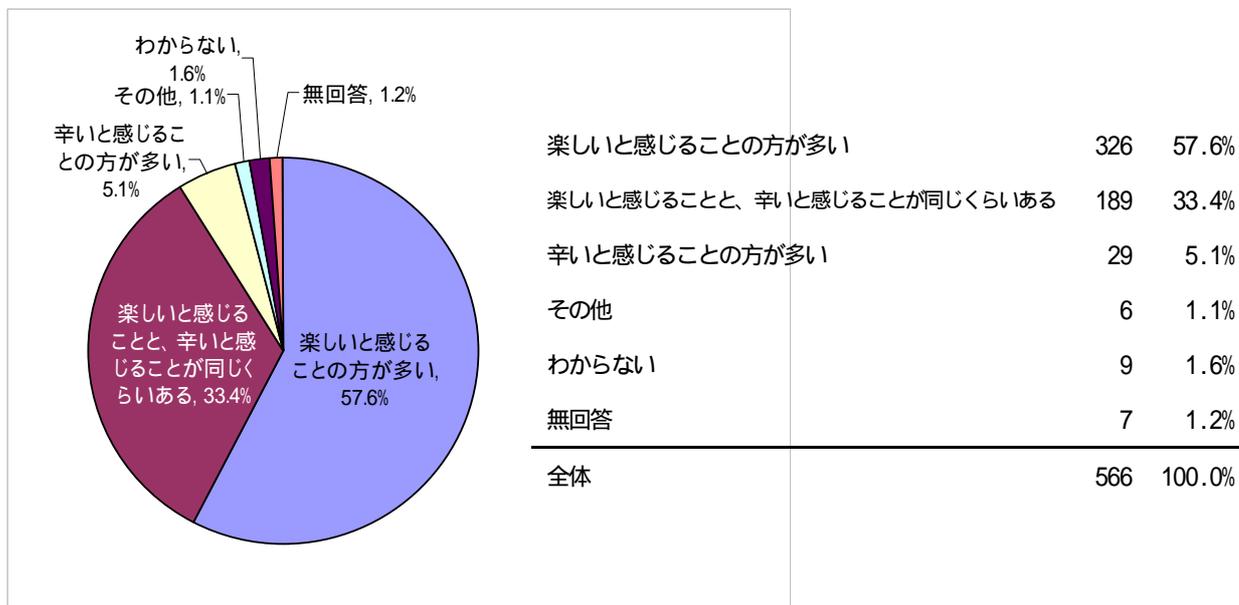


現実



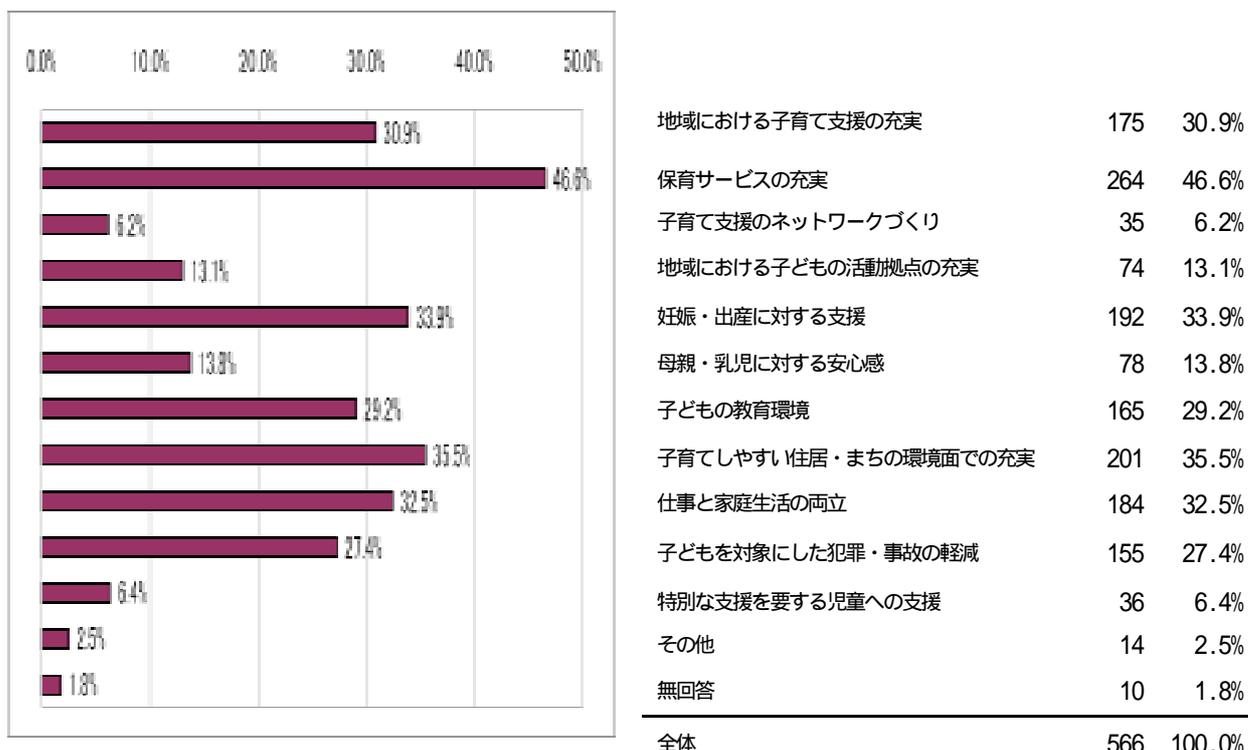
問24 子育てを楽しんでいると感じることが多いですか。

「楽しいと感じることが多い」が57.6%、「楽しいと感じることと、辛いと感じることが同じくらいある」が33.4%、「辛いと感じることが多い」が5.1%であった。約6割の人が子育てを楽しんでいると感じている。



問25 子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか。(複数回答)

「保育サービスの充実」を上げる人が46.6%と最も高い。「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」「仕事と家庭生活の充実」「地域における子育て支援の充実」「妊娠・出産に対する支援」が3割を超えている。



問26 子育てに関する不安や悩みの相談相手や手段は主にどれですか。(複数回答)

子育てに関する相談相手は、「配偶者」が最も高く76.3%、次いで「祖父母」が58.3%「友人・知人・近所の人」が44.7%、「子育て中の仲間」が41.0%となった。

